

胡麻インストラクター協会

〒604-0845

京都市中京区烏丸御池上ル二条殿町 546

Tel 075-222-7318 fax 075-222-0318

胡麻インストラクター協会 会報

2010年9月25日発行 第15号

「数とは和で」

胡麻インストラクター協会

会長 セサミマイスター 深堀 勝謙

今までの使い捨てる時代は終わりに近づき、現在は環境を重視した時代へと変わってきました。

我々胡麻インストラクター協会も、単なる使い捨てる理論ではなく胡麻を通じて心ある世の中を創る対応が望ましいと考えます。

社会に出れば、自分たちの都合だけを考えた売上増や会員増強が目立ちます。

我が協会が大きく一般公募をしないのはその理念に反するからです。

今までの時代はそれで良かったのですが現代では人と人のしこりを生み兼ねないと思います。

ご縁をいただきことに感謝し、胡麻で世界を平和にしていく。

数（かず）ではなく和（かず）を増やしていく。

その結果家族や会社、世界が幸せになっていくと信じています。

〈 Open sesame 〉

～ ごまを通じて広がる世界：ご縁をいただいて ～

セサミマイスター 吉田 啓子

9月に入っても暑い日が続き、いつこの暑さから解放されるのか・・・と思って過ごしていましたが、暑さの峠もなんとか超えて朝に夕に漸く秋の気配を感じる今日この頃となりました。

セサミマイスターの皆様、いかがお過ごしでいらっしゃいますでしょうか。初めまして。今年度新しく皆様のお仲間に加わらせていただくことになりました 吉田 啓子 です。

京都の様々なスイーツを紹介する雑誌「リーフ」に載っていた「黒ごまカスタードクレープ」が食べたくて三条大宮のごま屋クレープ堂を初めて訪ねたのが、昨年1月。その店頭で、深堀社長さんが実演されていた‘つきたてのごまの香り’とまさに私は衝撃的な出会いを果たしたのでした。

「これほどまでに深く香ばしい香りを持つごまがあったなんて！」と感激し、以来お店に通い詰めて1年9ヶ月。様々な種類のごまクレープだけにとどまらず‘黒ねりごま’‘金ごまいわし’等々数々のごま商品に魅せられ、「ごま」にはまりにはまった日々を送っております。

気がつけば一常連客に過ぎない私が、ごま料理教室‘セサミタイム’に参加させていただくようになり、なんとセサミマイスター認定までいただきました。大好きなごまのルーツや食品としての栄養学的価値を学ぶことで、大袈裟でなく‘ごまへの愛と理解’が深まったのでした。好きで食べていたものが身体に大変良いものであると科学的にもきちんと証明されているという事実をととても嬉しく思いました。そしてごまの勉強をする中で、他の様々な食物や商品のルーツ、原産地、販売過程や「フェアトレード」「有機栽培」などについても興味を持つようになり自分なりに調べて行く中で、自分の世界というか視野が少しばかり広がってきたように思います。

それと同時に「ごま」は私に素敵な方々との出会いを運んでくれました。深堀社長さんや石田先生をはじめとするお店の方々、セサミタイムの受講生やセサミマイスターの皆様と出会い、職種や年齢を超えてのつながりは良い意味で刺激となっています。縁が縁を呼んで「ごま」と関わっていなかったら絶対出会っていなかったであろう方々ともつながり、私のネットワークは日々広がっています。

人は、納得したら動くものです。自身の身体を通して体験したことは確かなもので、それを伝えることは、とても説得力を持つと思います。1人でも多くの人に「ごま」を好きになって「ごま」を通して幸せになってもらえるよう、日々自分が食べている大好きな「ごま」のおいしさや魅力、その栄養価値まで含め、私の体験や思いをこれからも一生懸命伝えて行きたいと思っています。

セサミマイスターの皆様、これからもどうぞよろしくお願いします。

* 追記 *

ちなみに申し上げますと、ごま屋くれえぷ堂のクレープジャン「よっしー」は、私の二男です。皆様、よっしーの作るクレープを食べにお店にいらしてくださいね。



生きた胡麻の証人

セサミマイスター 上山 賢司

会員の上山です。

「胡麻が健康にいい」とソムリエ深堀さんに言われ続け、逆に、疑ってかかって実証実験でもしてやろうか！と思う今日このごろです。

言われるがままではなく、身をもって体験したい性分なのです。

深堀さんから買ったりもらったりした黒五のペーストやら発酵胡麻ペーストやらを毎日スプーンに1杯。できるだけ料理にも胡麻を使用するようにしていました。

おかげで本当に元気です！

もともと”ド”健康な僕では実験にならない・・・

と思っていた矢先、たまたま良い経験ができたので報告させていただきます。

プライベートでは昨年からトライアスロンをはじめ、結構な距離を泳いだり、自転車をこいだり、走ったりしております。

（8月の自転車走行距離は500km以上、走った距離は200km以上です！）

それでも理想の体重まで落とせず、レース前にはヨーグルトだけという生活もしていました。何度かヨーグルトだけ生活で減量したこともあるのですが、2、3日すると、必ずやってくる現象があります。

体に力が入らない・・・重い夏バテの症状の様です。

だから練習のモチベーションが保てない。

（ヨーグルトで胃腸は健康なせいか、吐き気などはありません。）

しかし今年の減量は快調でした。

ヨーグルト生活に胡麻食品をプラスα、肉を食べなくても力の沸いてくる感じがあり、胃腸も健康で活力もみなぎり、気持も前向きでどんどん練習ができました。

休日も住んでいる滋賀県浜大津から北山まで自転車で行き、ハイキング、ランニング、ヨガをこなし、また浜大津まで自転車で帰るという生活をしていました。その甲斐あってか、今年のKTCカップ（京都トライアスロン倶楽部主宰のレース）では5位！タイムも2時間半ぐらいと、アイアンマンレースに出場される方並の好成績が残せました！

まさに、生きた胡麻の証人の誕生です！

P. S.

胡麻がスポーツに及ぼす影響については是非、研究して欲しいですね！

『ようこそ！裏胡麻美人ワールドへ』

事務局長 GOMA-ISSA

早いもので、先月の会報から一月が経ちます。やっと朝晩は秋を感じるようになりましたね(*^_^*)

さて、今月の裏話は何を…ああ、今月もカモがおりました！ネギ（九条ねぎ？）をしょったカモが(笑)

現在、胡麻屋くれえぷ堂⇄ごまの専門店ふかほり⇄事務所の移動には、もっぱら自転車なのですが…この自転車のサドルが、なぜかいつも、めいっばい高くしてあるのです（写真参照）。直しても直しても MAX 高く戻されているのです(-_-;)

毎日必ず胡麻屋くれえぷ堂⇄ごまの専門店ふかほり⇄事務所へと自転車通勤している藤本さんが高くしているのだとスタッフ全員が思っていたのですが…藤本さんは「僕じゃない。」と…

一同「えっ？」じゃあ、いったい誰が？当然の疑問ですよ…なんと、犯人？！は会長でした(^_^メ)さらに一同「えーっ！！」（驚愕）

どう考えても、会長の脚の長さでは地面に届くはずがない！（失礼 m(_ _)m）

会長いわく、「サドルが高いほうがこぎやすい！」それはわかります。でもつま先しか届かないようなサドルの高さは危険！信号待ちでも自転車から降りることなく、植え込みや縁石に足をのせ、無理矢理でも自転車からは降りないそうです^_^;これって…『見栄？』実際の現場を見なくとも、全員の頭にその光景が見えたことは言うまでもなく、大爆笑は続いたのでした(*^。^*)



これは、おまけですが…夕暮れ時に藤本さんの自転車をこぐ後姿は、まさしくヤンキー^_^; 15年前の学ラン姿が想像できました(笑)

『人に歴史あり』じゃないですが、これまでのそれぞれの人生が、ちょっとだけ見えた気がしました（大笑）。



さて、今回のぶちっとく！は、お中元、お歳暮の贈る時期についてです。お中元は、関東では7月のお盆(7/15)まで、関西では8月の月遅れのお盆(8/15)までです。関西から関東へのお中元を贈る場合は、相手側に合わせます。また、お盆から、立秋までの暑中見舞いの贈り物は、贈る相手が年上であれば、「暑中お伺い」となります。なぜなら「暑中お見舞い」は、上から目線になるからです。

また、お歳暮は、12/13～25くらいまでに贈ります。ただし、お正月に使うものであれば、ひとことそえて、年末もしくは新年明けて小正月の1/13頃までは大丈夫です。

参考になりましたか？

ちなみに、東西の文化の分かれ目は大井川といわれています。大体、名古屋から岐阜、富山あたりからが西の文化になるようです。

では次回？ また…

胡麻屋くれえぷ堂店長日誌

広報担当 深堀 秀生

少しずつ涼しさを感じるようになってきた今日この頃、いかがお過ごしでしょうか。

おかげ様で、胡麻屋くれえぷ堂の催事のオファーが増えてまいりました。

今月は9月16日から21日まで京阪百貨店守口本店様に催事で呼んでいただきました。また、9月22日から30日までの9日間は阪急百貨店うめだ本店様に呼んでいただいております。たくさんのお客様がお越しくださり本当にありがたい限りです。

セサミマイスター藤本氏が、催事担当として各地を飛び回ってくださっており、まるで遠洋漁業に出ているお父さんを彷彿させるかの様に、長いこと家に帰れない状況の中、ご活躍いただいております。藤本さん、いつもありがとうございます m(__)m



さて、今月も様々のことがありました。

まず、お世話になっている胡麻屋くれえぷ堂の大家様のご高齢のため逝去されました。ご冥福をお祈りしたいと思います。

そんな中、大家様のご自宅の改装にお越しくくださったのが、ビフォア・アフターというテレビ番組にも何度か取り上げられたことのある中蔵工務店の遊見さん。ぱっと見キムタク似の方です。たまたまお仕事で来てくださるようになったのですが、胡麻は健康にいいと、うちの胡麻とごまクレープのファンになってくださいました。今後ともよろしく願いいたします。

また、今月は立命館大学の学生さんが、ゼミの一環でお店の取材に来られました。「働く」ことをテーマに、色々なお店を取材されて、ゼミで発表されるということです。

学生さんたちは本当にまじめで、商店街やお店のことについて勉強されて行きました。



ホームページでも紹介いたしましたが、今月は兄のゴマソムリエが京都新聞で取り上げられました。(詳しくはこちらをご覧ください→<http://www.wadaman-s.com/gomaya/ad.html>) 常連のお客さまやお近くの方々からも「新聞記事見たよ!」とうれしい反響をいただいております。

また、京都テレビの『谷口な夜』(<http://www.kbs-kyoto.co.jp/taniyoru/index.html>) から連絡があり、近日中に番組の中でごまクレープ 3 種をご紹介いただけるそうです。思えば一番最初に連絡があったのは、黄金伝説という全国番組。そこから関西中心に様々な番組で取り上げて頂くことができましたが、一番目と鼻の先にある京都テレビからお呼びがかかったこと

胡麻インストラクター協会 会報
で、京都でも認めて頂くことができたのかな?!という感慨無量の思いです。放映日は未定ですが、京都近郊にお住まいの方は、ぜひご覧くださいね。

というわけで、どうぞ今後とも胡麻屋くれえぷ堂をよろしくお願いいたします。

【お知らせ】

○ご寄稿のお願い

セサミマイスターの皆様には、順番に会報の文章を依頼させていただいております。お手数ではございますが、ご担当の際はご寄稿を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

さっそくですが、**次回のご寄稿予定は M10020 赤嶋貞宏様と M10021 尼崎由起子様**となっております。よろしくお願いいたします。

○第二回セサミマイスター情報交換会につきまして

下記の通りセサミマイスター情報交換会を開催いたします。皆様のご参加をお待ちいたしております。

日 時：2010年10月16日（土）午前10：30

集合場所：京都・烏丸御池 わだまんサイエンス前

（地下鉄烏丸線・東西線 御池1番出口から北へ1分）

行 き 先：和田萬商店八尾工場（大阪府八尾市老原7-97）

参 加 費：無料（胡麻インストラクター協会より）

懇親会費用別途徴収（5000円程度）

申し込み：こちらからお申込書を郵送いたします。お手数ですが、10月3日（日）までに電話・FAX・メールのいずれかにてお返事くださいますようお願いいたします。

T e l : 0 7 5 - 2 2 2 - 7 3 1 8 / F a x : 0 7 5 - 2 2 2 - 0 3 1 8

M a i l : goma@wadaman-s.com

その他、情報や投稿を随時募集しております。あて先は goma@wadaman-s.com までお願いいたします。次号は来年10月20日頃配信予定です。お楽しみに！